

平成 30 年 6 月 22 日

福島地方環境事務所の最近の動き
(今週の福島)

【最近の動きのポイント】

○ 除染・廃棄物対策関連

- ・双葉町、大熊町及び浪江町の特定復興再生拠点区域について、建物等解体撤去及び除染工事を実施中です

○ 中間貯蔵施設関連

- ・葛尾村から平成 30 年度の輸送を開始しました

○ リスクコミュニケーション等関連

- ・福島県営あづま球場（福島市）における日米対抗ソフトボール 2018 第 3 戦（6/23）の会場で環境再生プラザが移動展示を行います

I. 除染・廃棄物対策関連

1 特定復興再生拠点区域の解体・除染について

帰還困難区域内における特定復興再生拠点区域について、各町村の策定した計画に基づき、家屋解体・除染等を実施しています。

○ 最近の動き

- ・双葉町、大熊町及び浪江町について、建物等解体撤去及び除染工事を実施中です。
詳細は別添 1、3 のとおり

2 避難指示解除済み地域等の除染・廃棄物処理関連事業について

帰還困難区域を除き、3 月に 8 県 100 市町村のすべてで面的除染が完了し、必要なフォローアップ等を実施しています。

各市町村において、必要な被災家屋等の解体等の廃棄物処理を実施しています。

仮置場で除去土壌・廃棄物等を保管しています。搬出が終わった仮置場については、順次、返地に向けた作業を実施しています。

- 除染事業及び被災家屋等の解体等の実施状況（除染特別地域、汚染廃棄物対策地域）
別添 1 のとおり
- 除染特別地域（直轄除染）における除染仮置場等の状況について（5 月 31 日時点）
前月（4 月 30 日時点）と比較し、仮置場等における保管物数が約 10 万袋減少し、6 箇所の仮置場（田村市 2 箇所、楡葉町 2 箇所、大熊町 1 箇所、浪江町 1 箇所）で搬出が完了しました。
別添 4 のとおり
- 仮設焼却施設における処理状況
別添 5 のとおり
- 特定廃棄物埋立処分施設への搬入状況
別添 6 のとおり

II. 中間貯蔵施設関連

中間貯蔵施設の整備及び除去土壌等の中間貯蔵施設への搬入を実施しています。

（1）最近の動き

- 葛尾村から平成 30 年度の輸送を開始しました。
別添 7 のとおり
- ・葛尾村 http://josen.env.go.jp/chukanchozou/pdf/moving_soil_plan_katsurao_h30.pdf

(2) 平成 30 年度の進捗状況

○ 除去土壌等の輸送

(6月19日までの搬入実績)

搬出市町村		搬出可能量 (m ³)	学校等(現場保管) からの輸送予定量 (m ³)	搬入量(m ³)※
浜通り	いわき市	22,200	7,800	3,375
	相馬市	16,100	－	－
	南相馬市	113,200	－	1,088
	広野町	31,900	－	－
	檜葉町	72,400	－	23,296
	富岡町	162,400	－	16,237
	川内村	42,400	－	7,196
	大熊町	147,000	－	15,138
	双葉町	132,700	－	5,550
	浪江町	130,300	－	7,262
	葛尾村	71,400	－	505
	飯舘村	151,600	－	4,837
中通り	福島市	78,700	20,000	4,131
	郡山市	67,200	20,900	28,385
	白河市	33,800	100	7,352
	須賀川市	22,000	3,600	7,253
	二本松市	50,000	－	6,021
	田村市	47,800	300	3,982
	伊達市	62,600	6,000	3,708
	本宮市	20,600	－	4,718
	桑折町	19,200	－	－
	国見町	16,300	－	4,351
	川俣町	71,600	－	12,625
	大玉村	13,700	－	3,671
	鏡石町	0	300	－
	天栄村	16,100	－	－
	西郷村	54,900	－	3,981
	泉崎村	15,200	－	5,324
	中島村	6,400	－	5,827
	矢吹町	13,900	－	1,160
	三春町	24,400	－	－
合計		1,728,000	59,000	186,973

※ フレキシブルコンテナ等 1 袋の体積を 1 m³と換算しています。※ 平成 30 年度の 1 年間の輸送量は、180 万 m³程度です。

- 中間貯蔵施設及び周辺の空間線量率等
こちらから御確認ください(中間貯蔵施設及び周辺モニタリング(JESCO サイト))
<http://www.jesconet.co.jp/interim/operation/monitoring.html#hokanba>
- 中間貯蔵施設に係る工事等について
工事等の一覧は別添 2 のとおり

Ⅲ. 放射線健康リスクコミュニケーション等関連

①自治体職員や相談員等の活動の支援、②住民の放射線に関する理解醸成の支援、③環境再生等に関する情報発信等の活動を実施中です。

(1) 最近の動き

- ・福島県営あづま球場（福島市）における日米対抗ソフトボール 2018 第 3 戦（6/23）の会場で環境再生プラザが移動展示を行います。同会場では「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」の小型家電回収も行います。
<https://www.env.go.jp/press/105626.html>
- ・環境再生プラザにおいて専門家派遣・モニタリング支援（説明・測定・資料作成支援）・移動展示等を実施中です。
- ・田村市（6/9）、富岡町（6/27～30）において、ホールボディ・カウンタによる内部被ばく線量測定を実施中です。
- ・ガンマカメラ活用リスクコミュニケーション支援事業を実施中です。

(2) これまでの実施状況

（6 月 22 日時点）

項 目		実施回数	
		H29 年度 (H28 年度)	今年度
①自治体職員や相談員等の活動の支援	(ア) 職員向け研修会	77 回 (52 回)	18 回
	(イ) 専門家派遣	47 回 (41 回)	5 回
②住民の放射線に関する理解醸成の支援	(ア) 住民セミナー	72 回 (27 回)	6 回
	(イ) 車座意見交換会	62 回 (24 回)	8 回
	(ウ) 個人線量測定の支援(WBC)	83 日 (8 日)	14 日
	(エ) リスクコミュニケーション拠点（長崎大、弘前大）による活動		
	(オ) ガンマカメラ活用リスクコミュニケーション支援事業	184 台・日 (186 台・日)	26 台・日
③環境再生等に関する情報発信（環境再生プラザ）	(ア) 専門家派遣	142 件(208 件)	30 件
	(イ) 移動展示	42 件 [55 日] (78 件[92 日])	10 件 [17 日]

(ウ) テレビ

- ・「なすびのギモン Part5」（全 8 回）を放送しました。

※Part1 から Part4 も含め、以下のホームページから視聴できます。

<http://josen.env.go.jp/nasubinogimon/movie/>

- ・特別番組「いのち、つなぐ 檜葉町・木戸川の今」を放送しました。

(エ) ラジオ

- ・「福島再生へのみち」(全 26 回 (FM局 13 回、AM局 13 回)) を放送しました。

※以下のホームページから視聴できます。

FM局 http://josen.env.go.jp/plaza/radio_streaming/

AM局 http://www.rfc.jp/podcast/podcast_program.php?program_id=29

(オ) まんが

- ・まんが「なすびのギモン」のシリーズ第 4 作「環境再生のあゆみ」編を作成しました。

※これまでの 3 作(「身の回りの放射性物質」編、「健康影響」編、「食品」編)も含め、以下のホームページから読むことができます。

<http://josen.env.go.jp/nasubinogimon/index.html#indexManga>

(カ) イベント

- ・「くるまざカフェ」および「ふくしま“みち”さがし」を実施しました。

※除染や福島環境再生に取り組む様々な方々と情報交換を行い、経験を共有する体験型イベント(くるまざカフェ)と本イベントの参加者・関係者も交えたシンポジウム(ふくしま“みち”さがし)です。

<http://josen.env.go.jp/plaza/about/communication/kurumaza/>

(キ) 環境再生プラザの企画展示

「ふくしま“みち”さがし」をテーマに実施中です。

http://josen.env.go.jp/plaza/about/exhibition_180327.html

除染事業及び被災家屋等の解体等の実施状況
(除染特別地域、汚染廃棄物対策地域)

市町村	工事状況等
南相馬市	○平成 29 年度南相馬市環境復旧等工事 (H30/3/5～) ※除染等工事の作業員数 510 人 ○平成 29 年度南相馬市建物解体等撤去工事 (H29/6/14～) ※被災家屋等の解体撤去工事实施中 (2,639 件解体済/2,845 件受付済)
浪江町	○平成 29 年度 (平成 28 年度繰越) 浪江町フォローアップ除染等工事 (H29/10/27～) ※除染等工事の作業員数 180 人 ○平成 29 年度浪江町建物解体等撤去工事 (H30/3/22～) ○平成 30 年度浪江町被災建物等解体撤去工事 (H30/6/18～) ※被災家屋等の解体撤去工事实施中 (1,922 件解体済/3,786 件受付済)
双葉町	<u>○平成 29 年度双葉町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事 (その 1) (H29/12/25～)</u> <u>○平成 29 年度双葉町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事 (その 2) (H30/2/13～)</u> ※除染等工事の作業員数 160 人 ○平成 29 年度双葉町建物解体等撤去工事 (その 2) (H30/4/16～) ※被災家屋等の解体撤去申請を受付中 (320 件受付済。うち拠点区域 294 件) であり、解体撤去工事实施中 (24 件解体済。うち拠点区域 3 件)
大熊町	○平成 29 年度大熊町仮置場復旧等工事 (H29/11/22～) <u>○平成 29 年度大熊町特定復興再生拠点区域被災建物等解体撤去等及び除染等工事 (その 1) (H30/3/9～)</u> ※除染等工事の作業員数 290 人 ※被災家屋等の解体撤去申請を受付中 (563 件受付済。うち拠点区域 474 件) であり、解体撤去工事实施中 (162 件解体済。うち拠点区域 85 件)

(注) 下線は特定復興再生拠点区域に係る解体・除染工事

市町村	工事状況等
富岡町	○平成 29 年度(平成 28 年度繰越)富岡町除染等工事(夜の森地区他) (H29/6/20～) ○平成 29 年度(平成 28 年度繰越)富岡町フォローアップ除染等工事 (H29/10/6～) ※除染等工事の作業員数 380 人 ○平成 29 年度富岡町建物解体等撤去工事(その 2)(H30/3/7～) ※被災家屋等の解体撤去申請を受付中(3,009 件受付済。うち拠点区域 182 件)であり、解体撤去工事实施中(2,235 件解体済。うち拠点区域 124 件)
檜葉町	○平成 29 年度檜葉町仮置場復旧等工事(H29/5/27～) ※除染等工事の作業員数 110 人 ※被災家屋等の解体撤去工事实施中(1,428 件解体済/1,577 件受付済)
飯舘村	○平成 30 年度(平成 29 年度繰越)飯舘村仮置場復旧等工事(H30/4/10～) ○平成 30 年度飯舘村建物解体等撤去工事(H30/6/5～) ※除染等工事の作業員数 170 人 ※被災家屋等の解体撤去工事实施中(993 件解体済/1,407 件受付済)
川俣町	○平成 29 年度川俣町可燃物処理等整備工事(H29/8/9～) ※除染等工事の作業員数 90 人 ※被災家屋等の解体撤去工事实施中(382 解体済/392 件受付済)
葛尾村	○平成 29 年度葛尾村建物解体等撤去工事(H29/11/30～) ※被災家屋等の解体撤去工事实施中(364 解体済/420 件受付済)

※除染等工事の作業員数 合計 1,900 人

(注) 下線は特定復興再生拠点区域に係る解体・除染工事

中間貯蔵施設に係る工事等の一覧

	工事名
土壌貯蔵 施設等	○平成 28 年度中間貯蔵施設の土壌貯蔵施設等工事(双葉町) (H28/ 6/14～) ※H28. 11 月に着工、H29. 12 月貯蔵開始
	○平成 28 年度中間貯蔵施設の土壌貯蔵施設等工事(大熊町) (H28/ 6/14～) ※H28. 11 月に着工、H29. 10 月貯蔵開始
	○平成 29 年度中間貯蔵(双葉 1 工区)土壌貯蔵施設等工事 (H29/ 5/11～) ※H29. 10 月に着工、今年度夏以降に貯蔵開始見込み
	○平成 29 年度中間貯蔵(双葉 2 工区)土壌貯蔵施設等工事 (H29/ 5/18～) ※H30. 1 月に着工、今年度冬以降に貯蔵開始見込み
	○平成 29 年度中間貯蔵(大熊 1 工区)土壌貯蔵施設等工事 (H29/ 5/11～) ※H29. 11 月に着工、今年度夏以降に貯蔵開始見込み
	○平成 29 年度中間貯蔵(大熊 2 工区)土壌貯蔵施設等工事 (H29/ 5/11～) ※H29. 9 月に着工、今年度夏以降に貯蔵開始見込み
	○平成 29 年度中間貯蔵(大熊 3 工区)土壌貯蔵施設等工事 (H29/ 5/18～) ※H29. 11 月に着工、今年度夏以降に貯蔵開始見込み
	○平成 30 年度中間貯蔵(双葉 3 工区)土壌貯蔵施設工事 (H30/ 4/6～) ※今年度中に着工予定
	○平成 30 年度中間貯蔵(大熊 4 工区)土壌貯蔵施設等工事 (H30/ 4/5～) ※今年度中に着工予定
	○平成 30 年度中間貯蔵(大熊 5 工区)土壌貯蔵施設等工事 (H30/ 4/10～) ※今年度中に着工予定

	工事名
廃棄物 関連施設	○平成 29 年度双葉町減容化施設（中間貯蔵施設）における廃棄物 処理その 1 業務 （H30/ 3 / 1 ～） ※今年度中に着工予定、平成 31 年度内に稼働予定
	○平成 29 年度双葉町減容化施設（中間貯蔵施設）における廃棄物 処理その 2 業務 （H30/ 3 / 1 ～） ※今年度中に着工予定、平成 31 年度内に稼働予定
	○平成 29 年度中間貯蔵（双葉工区）廃棄物貯蔵施設工事 （H30/ 3 / 9 ～） ※今年度中に着工予定、平成 31 年度内に稼働予定
	○平成 29 年度中間貯蔵（大熊工区）廃棄物貯蔵施設工事 （H30/ 3 / 8 ～） ※今年度中に着工予定、平成 31 年度内に稼働予定
その他 施設等	○平成 29 年度中間貯蔵に係る焼却灰保管場設置等工事（大熊町・双 葉町） （H29/12/23～）
	○平成 29 年度保管場等整備工事（大熊町・双葉町） （H30/ 1 /19～）

飯舘村(2018.4.20認定、約186ha)



【工事状況】解体・除染工事について調整中

浪江町(2017.12.22認定、約660ha)



【工事状況】

①一部道路の除染工事(除染4ha):5月30日着工

双葉町(2017.9.15認定、約560ha)



【工事状況】

①復興シンボル軸解体・除染工事
(解体55件、除染7ha) : 12月25日着工
②駅東等解体・除染工事(解体640件、除染約90ha)
: 2月13日着工

凡例

	帰還困難区域
	帰還困難区域のうち 中間貯蔵施設用地
	帰還困難区域のうち 特定復興再生拠点区域
	居住制限区域
	避難指示解除準備区域
	旧避難指示区域 (2017年春までに解除され た区域)

除染特別地域（直轄除染）における除染仮置場等の状況について

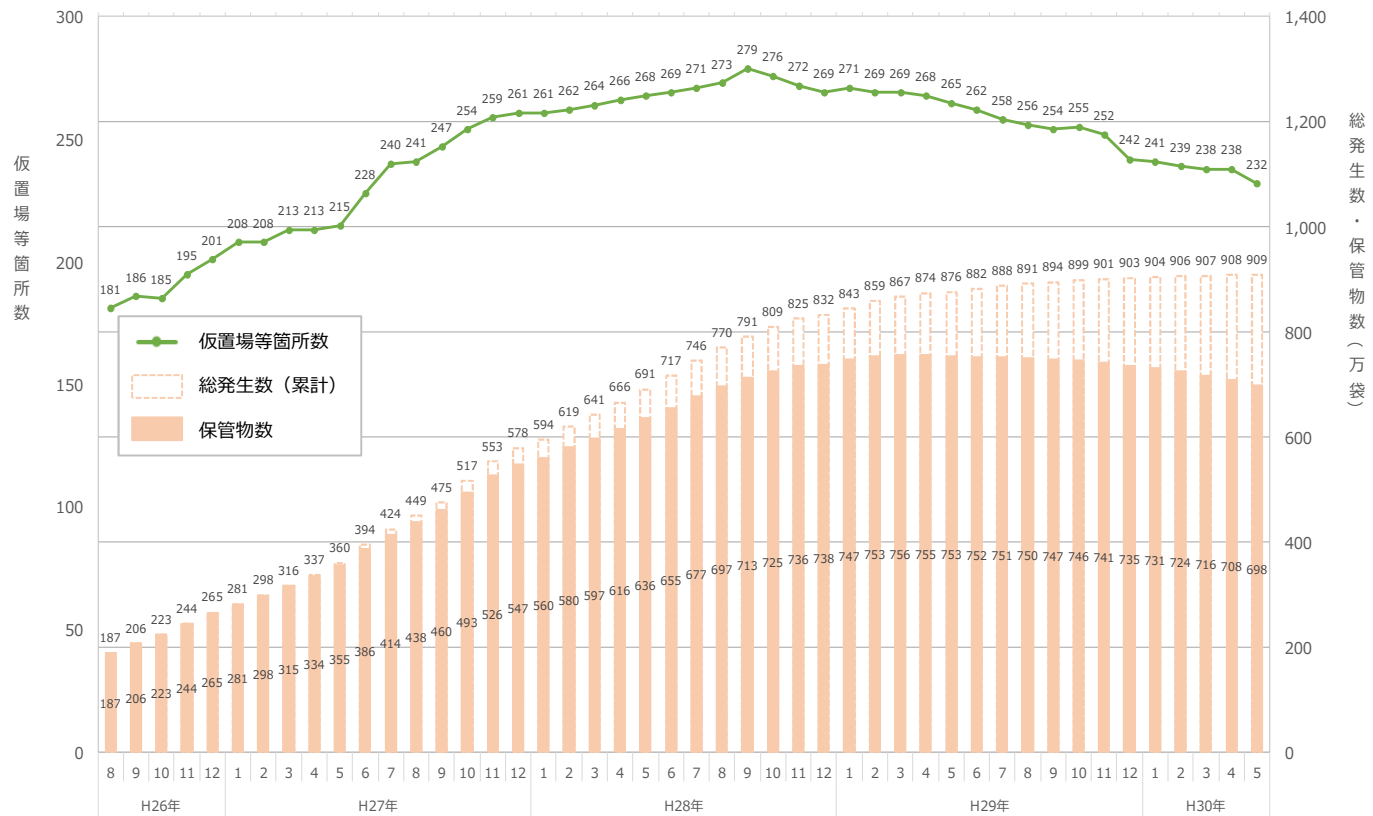
平成30年6月22日
(平成30年5月31日時点)

仮置場等の搬出・原状回復の進捗状況

市町村	仮置場等の総数	うち		
		保管中	搬出完了	原状回復完了
田村市	6	3	2	1
川内村	2	2	0	0
檜葉町	25	19	4	2
大熊町	18	12	5	1
川俣町	43	42	1	0
葛尾村	33	25	5	3
飯舘村	102	83	8	11
南相馬市	18	13	0	5
浪江町	41	21	4	16
富岡町	22	8	2	12
双葉町	11	4	1	6
合計	321	232	32	57

- 注1) 仮置場等
- 注2) 保管中
- 注3) 搬出完了
- 注4) 原状回復完了
- : 仮置場のほか、一時保管所、仮仮置場等を含む。
- : 除去土壌等が保管されている仮置場等を示す。
- : 除去土壌等の搬出が完了し、原状回復等の作業中の仮置場等を示す。
- : 原状回復作業等が完了した仮置場等を示す。

仮置場等箇所数と保管物数の推移



- 注1) 仮置場等箇所数
- 注2) 保管物数
- 注3) 除去土壌等の総発生数約909万袋の内訳は、保管物数約698万袋、搬出済み数 約211万袋
- : 仮置場等で保管している数で、単位は「袋」。1袋当たりの保管物の体積は、おおむね1 m³
- (ただし、保管物の体積減少により、1袋が1 m³より小さくなる場合もある)。
- (うち仮設焼却炉への搬出は約176万袋、中間貯蔵施設等への搬出は約34万袋)

【参考】汚染状況重点調査地域（市町村除染）における除染仮置場等の状況について

（平成30年3月31日時点）

方部	市町村	仮置場数	保管中
県北	福島市	31	31
	二本松市	264	264
	伊達市	111	111
	本宮市	22	22
	桑折町	32	31
	国見町	11	11
	川俣町	22	22
	大玉村	11	11
県中	郡山市	9	8
	須賀川市	67	67
	田村市	95	95
	鏡石町	3	0
	天栄村	13	13
	石川町	0	0
	玉川村	0	0
	平田村	0	0
	浅川町	0	0
	古殿町	1	0
	三春町	6	6
	小野町	0	0
県南	白河市	11	11
	西郷村	3	3
	泉崎村	6	6
	中島村	1	1
	矢吹町	4	4
	棚倉町	11	0
	矢祭町	0	0
	塙町	0	0
	鮫川村	0	0
会津	会津坂下町	0	0
	湯川村	0	0
	柳津町	0	0
	三島町	0	0
	昭和村	0	0
	会津美里町	1	0
相双	新地町	0	0
	相馬市	5	5
	南相馬市	36	36
	広野町	1	1
	川内村	9	9
いわき	いわき市	26	26
合計		812	794

※ 「市町村が設置する仮置場の整備状況等について」（平成30年6月14日 福島県生活環境部 除染対策課 公表資料）より作成。
※ 保管中の仮置場の箇所数については、福島県同上資料に基づき環境省が算出した数字。
※ 網掛けは汚染状況重点調査地域の指定解除済み市町村。

仮設焼却施設における処理状況

平成 30 年 6 月 22 日

立地地区	進捗状況	処理能力	処理済量 (除染廃棄物/災害廃棄物) (平成 30 年 4 月末時点)	排ガス中の 放射性物質 濃度	
川内村	処理完了	7 t / 日	約 2,000 トン (0 トン/約 2,000 トン)	—	
飯舘村 (小宮地区)	処理完了	5 t / 日	約 2,900 トン (0 トン/約 2,900 トン)	—	
富岡町	稼働中(平成 27 年 4 月より)	500 t / 日	約 147,000 トン (約 94,000 トン/約 53,000 トン)	1 号炉 —	2 号炉 N. D.
南相馬市	稼働中(平成 27 年 4 月より)	400 t / 日	約 173,000 トン (約 85,000 トン/約 88,000 トン)	1 号炉 N. D.	2 号炉 N. D.
葛尾村	稼働中(平成 27 年 4 月より)	200 t / 日	約 103,000 トン (約 73,000 トン/約 30,000 トン)	N. D.	
浪江町	稼働中(平成 27 年 5 月より)	300 t / 日	約 166,000 トン (約 71,000 トン/約 95,000 トン)	N. D.	
飯舘村 (蔵平地区)	稼働中(平成 28 年 1 月より)	240 t / 日	約 97,000 トン (約 64,000 トン/約 33,000 トン)	1 号炉 N. D.	2 号炉 N. D.
檜葉町	稼働中(平成 28 年 11 月より)	200 t / 日	約 60,000 トン (約 31,000 トン/約 29,000 トン)	N. D.	
大熊町	稼働中(平成 29 年 12 月より)	200 t / 日	約 16,000 トン (約 8,600 トン/約 7,500 トン)	N. D.	
双葉町	建設工事準備 中	300 t / 日	—	1 号炉 —	2 号炉 —

※排ガス中の放射性物質濃度は直近の結果を記載しています。

N. D. とは検出下限値未満（廃棄物関係ガイドラインに定める検出下限値（2Bq/m³）以下）であることを示しています。

特定廃棄物埋立処分施設への搬入状況

平成 30 年 6 月 22 日

【最新の進捗状況】

搬入量（袋数）		
期間	実績（袋）	累計
6/13～6/19	1,700	24,705

※搬入は平日のみ実施しています。

※搬入量（袋数）は天候や調整状況により変動します。

【これまでの進捗状況】

搬入量（袋数）		
期間	実績（袋）	累計
平成 29 年 11 月	707	707
平成 29 年 12 月	2,746	3,453
平成 30 年 1 月	1,866	5,319
平成 30 年 2 月	2,523	7,842
平成 30 年 3 月	4,060	11,902
平成 30 年 4 月	4,965	16,867
平成 30 年 5 月	4,287	21,154
平成 30 年 6 月(19 日まで)	3,551	24,705

搬入状況や環境モニタリング結果など、特定廃棄物埋立処分事業の進捗状況については、ホームページにて公表しています。

http://shiteihaiki.env.go.jp/tokuteihaiki_umetate_fukushima/progress/

- 平成27年度に輸送が終了した市町村
平成28年度に輸送が終了した市町村
平成29年度に輸送が終了した市町村
平成30年度輸送対象市町村

